

What's MRI Q&A

岩美病院放射線室室長 澤 弘通

近年、マスコミ等で医療に関する情報が多々見られるようになり、病気への関心や知識が著しく高まってきているように思われます。しかし、いざ受診となると自分が受ける検査がどのように行われるのか、具体的にはなかなか知る事が出来ず、不安が湧いてくるのも事実だと思われます。そうした事から今月はMRI検査について、Q&A方式で知っていただき、少しでも不安を取り除いて、安心して検査を受けていただきたいと思います。

地域に密着した医療を目指して

+

岩美病院
ニュース

問い合わせ先
岩美病院 事務局
☎73-1421

Q 岩美病院のMRI装置はどのようなものですか。

A 写真を見て分かるように、カスタンネット型のオープンタイプ装置です。磁力の強度は0.4テスラです。CT装置に似た一般的なトンネル型の1.5テスラより磁力は弱いのですが、オープンタイプなので閉塞感や孤独感が和らぎます。



Q MRI検査とはどのような検査ですか？

A MRIは磁石と電波を使った画像診断装置です。放射線は一切使いません。この電波はラジオやテレビの電波と同じですので人体に影響はありません。そして、この磁力と電波を人体に作用させ、人体の反応により発せられる信号を捉え、身体内部の断面写真を作成する検査です。内科的には脳梗塞の初期や、悪性腫瘍の鑑別、整形外科などでは関節靭帯損傷やレントゲン写真で見れない骨折などに優れた威力を発揮します。また、造影剤を使用する事なく、血管を抽出する事ができますので、脳ドックにも最適です。



Q 検査を受ける時に気をつける事はありますか？

- A** 検査によっては食事を制限していただく事があります。また、次のような方は検査を受けられない場合があります。心臓ペースメーカーを入れている方、体内に金属が入っている方、妊娠中の方、閉所恐怖症の方などです。実際にはその他についても検査計画時に問診を取らせていただき、医師の検査実施OKの方について、検査の予約となりますのでご協力ください。
- Q** 検査当日、検査室に入る時に注意する事はありますか？
- A** 磁気や電波に影響を受ける金属類（眼鏡、ヘアピン、カイロ、磁気カード）などは、検査室内へ持ち込む事は出来ません。また、マスカラなども検査に影響がでますので注意が必要です。入室前には担当の技師が安全チェックをいたしますのでご協力ください。
- Q** 検査はどのように進められるのですか？
- A** ①検査時間は内容にもよりますが、通常20分〜1時間程度です。
②ほとんどの検査が仰向けに寝たまま行います。
③目的部位が装置中央へくるよう、寝台が移動します。この時、少し圧迫感を感じられる方もおられます。
④検査室内は患者さまお一人となりますが、マイクを通して声は聞こえますし、担当技師は常に隣の操作室内にて状況を監視していますのでご安心ください。
⑤検査が始まりますと、工事現場のような「カン、カン」というかな

りうるさ
い音が連
続的にし
ます。検
査の性質
上このう
るさい音
は消す事
が出来ま
せん。最
初はビックリされると思いますが、心配ありませんので身体は動かさなくて大丈夫です。
⑥この音は2〜5分ほど続きます。途中静かになります。また聴こえてきます。こうした事を4〜6回くらい行います。
⑦検査によっては、造影剤を使用してより詳細な検査をおこなうことがあります。



これが検査の一連のながれです。MRI検査はうるさくて時間のかかる検査ですが、検査自体は安全なものですので、ご安心ください。

Q 検査後に注意する事はありますか？

A 検査後は普通の生活をおくってください。通常これといった問題が起こる事はありません。ただし、造影剤の投与を受けた場合は、まれに薬の影響が出る事がありますので、何か異常を感じた時は、遠慮なく病院までご連絡ください。

* その他ご不明の点やご質問がございましたら、受診科または、岩美病院放射線室までお問い合わせください。